

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42354

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年11月8日

リコール届出番号	4351	リコール開始日	平成30年11月9日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 丸本 明	問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919	
不具合の部位（部品名）	①原動機（吸気側バルブスプリング）、②③原動機（エンジン制御コンピュータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① エンジンの吸気側バルブスプリングにおいて、スプリング荷重の設定が不適切なため、吸気バルブの閉じ力が弱く、吸気バルブとバルブシート間に挟まる煤を押し潰すことができず、圧縮不良となることがある。そのため、エンジン回転が不安定になり、最悪の場合、エンジンが停止するおそれがある。 ② エンジンの吸気シャッター・バルブにおいて、制御プログラムが不適切なため、バルブ周辺に付着する煤などにより、バルブ開度が正しく制御されなくなり、エンジン警告灯が点灯した際、フェールセーフが十分に機能せず、バルブが全開しないことがある。そのため、煤などの付着により、バルブが全閉のまま固着した場合、エンジンが停止するおそれがある。 ③ エンジンの排気圧センサにおいて、異常判定プログラムが不適切なため、センサ内部への水分の浸入により、センサの出力値がずれ、排出ガスが基準値を満足しなくなる場合に、異常判定しない。そのため、そのままの状態で使用を続けると、浸入した水分により排気圧センサ内の電子回路が腐食し、断線することでエンジン警告灯が点灯し、フェールセーフ制御によりアイドリングストップが作動しなくなり、変速ショックが大きくなるおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、吸気側バルブスプリングを対策品と交換する。なお、交換に時間を要するため、年式の古い車両から順次交換する。 ② 全車両、エンジン制御コンピュータを点検し、吸気シャッター・バルブ用制御プログラムを対策プログラムに修正する。点検の結果、吸気シャッター・バルブに異常がある場合は、吸気シャッター・バルブを新品に交換する。また、プログラム修正後にエンジン警告灯が点灯した場合は、吸気シャッター・バルブを新品に交換する。 ③ 全車両、エンジン制御コンピュータを点検し、排気圧センサ用制御プログラムを対策プログラムに修正する。点検の結果、排気圧センサに異常がある場合は、排気圧センサを現行の新品に交換する。また、プログラム修正後にエンジン警告灯が点灯した場合は、排気圧センサを現行の新品に交換する。		
不具合件数	① 255 件 ② 28 件 ③ 442 件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 4351 のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	LDA-BM2AP	「アクセラ」	BM2AP-100004～BM2AP-100349 平成28年8月2日～平成30年7月3日	344	① 334台 ② 344台 ③ 344台
	LDA-BM2AS		BM2AS-100007～BM2AS-101509 平成28年8月2日～平成30年7月4日	1,495	① 1,441台 ② 1,495台 ③ 1,495台
	LDA-BM2FP		BM2FP-100002～BM2FP-201021 平成27年12月1日～平成30年7月4日	1,439	① 1,409台 ② 1,439台 ③ 1,439台
	LDA-BM2FS		BM2FS-100006～BM2FS-202741 平成25年12月19日～平成30年6月28日	11,556	① 11,460台 ② 11,556台 ③ 11,556台
	LDA-GJ2AP	「アテンザ」	GJ2AP-100010～GJ2AP-301008 平成26年11月3日～平成30年4月14日	2,444	① 2,444台 ② 2,444台 ③ 2,444台
	3DA-GJ2AP		GJ2AP-400003～GJ2AP-400012 平成30年4月23日～平成30年5月9日	10	① 10台
	LDA-GJ2AW		GJ2AW-100007～GJ2AW-301584 平成26年11月3日～平成30年4月14日	3,992	① 3,992台 ② 3,992台 ③ 3,992台
	3DA-GJ2AW		GJ2AW-400004～GJ2AW-400012 平成30年4月23日～平成30年5月9日	9	① 9台
	LDA-GJ2FP		GJ2FP-100014～GJ2FP-302443 平成24年10月22日～平成30年4月14日	18,814	① 18,814台 ② 18,814台 ③ 18,814台
	3DA-GJ2FP		GJ2FP-400003～GJ2FP-400013 平成30年4月23日～平成30年5月9日	11	① 11台
	LDA-GJ2FW		GJ2FW-100012～GJ2FW-303000 平成24年10月17日～平成30年4月14日	21,652	① 21,652台 ② 21,652台 ③ 21,652台
	3DA-GJ2FW		GJ2FW-400006～GJ2FW-400013 平成30年4月23日～平成30年5月8日	8	① 8台
	LDA-KE2AW		「CX-5」	KE2AW-100017～KE2AW-217477 平成24年2月17日～平成28年11月16日	52,076
	LDA-KE2FW	KE2FW-100009～KE2FW-221328 平成24年2月13日～平成28年11月16日		65,241	① 65,241台 ② 65,241台 ③ 65,241台
	LDA-KF2P	KF2P-100029～KF2P-131275 平成28年11月29日～平成30年2月2日		30,918	① 30,918台 ② 30,918台 ③ 30,918台
	3DA-KF2P	KF2P-200005～KF2P-207960 平成30年2月1日～平成30年5月8日		7,952	① 7,952台
	3DA-KG2P	「CX-8」	KG2P-100037～KG2P-117382 平成29年9月29日～平成30年5月8日	17,332	① 17,332台
(計17型式)	(計4車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年2月13日～平成30年7月4日	(計235,293台)	① 235,103台 ② 209,971台 ③ 209,971台	

(備考) 本届出①は、平成29年2月23日付け届出番号「3997③」のリコール届出を行ったが、改善措置の内容が不十分なことが判明したため、リコールを実施するものである。